





なにもない美しい景観の背後に風車が建設されるかもしれません。

問題となっているのは景観だけではありません。この地域は国立公園、ラムサール登録湿地などに指定されています。天然疑念物であるオオワシ、オジロワシ、ヒシクイ、マガン、タンチョウをはじめとした鳥類が豊富で、渡りの中継地として国際的にも重要です。

国車建設により、**衝突**するだけでなく、渡り経路が変更になったり、中継地として利用されなくなる可能性があります。また**人畜への健康被害**も懸念されています。



オジロワシ



オオワシ



マガン



ヒシクイ



タンチョウ

私たちは国力発電による自然再生可能エネルギーの利用に賛成しています。しかし、この地域における計画は地域の将来を左右する重要な事項にもかかわらず、国況の良さと送電線の新設計画を元に、景観、野生生物、人体、家畜への影響に関する十分な調査や評価、地域における十分な協議が行われないまま、一部の地域を除いて無秩序に進行しています。事業者は建設を急いていますが、私たちは、以上の点を踏まえて時間をかけてむしる慎重に検討するべきと考えています。



風車建設予定地のそばには白鳥や雁が渡ってきます



このような風景があちこちで生まれるかもしれません